

野洲市における地域学校協働活動の取組

[取組状況] ■地域学校協働本部 □地域未来塾 ■放課後子ども教室 □土曜日の教育支援

■目指す姿

地域、保護者の参画の下、地域全体で子どもの学びや成長を支え、学校を核とした地域づくりを目指して、地域と学校が相互に連携・協働する体制をつくっている。

また、コミュニティ・スクールと地域学校協働活動の一体的推進に向けて、「ひとづくり」と「まちづくり」をコンセプトに掲げ、次世代のまちの担い手づくりに重点を置き、「意見を言うだけの組織」から「一緒に行動できる組織」へ、及び「地域の活性化」から地域に生きる「子ども育て」を目指している。

■本年度の具体的活動

年7回、地域学校協働活動推進連絡協議会を開催した。各校園の地域学校協働活動の参観・意見交流や甲賀市の小学校へ視察研修を行い、自校園の地域学校協働活動の実践に生かした。管理職や地域連携担当教員も参加し、自校の取組に生かす具体的な方法を協議する時間を設けた。



【 視察研修会 】

■本年度の成果

他市への視察研修での取組を参考にし、できるところから自校園での取組に積極的に生かすことができた。本年度より幼稚園にもコミュニティ・スクールが設置され、小学生や中学生が幼稚園での読み聞かせ活動を行うなど、幼小中で連携を意識した地域学校協働活動を展開する校園が増えた。

■課題と今後の連携・協働活動の推進に向けて

各校の既存の応援団の仕組みを生かしたり、校区内の企業との連携を進めたりするなど地域や学校の特徴を活かした取組が進められているが、園には応援団の仕組みが無かったため地域とのつながりを一から創っていかなくてはならなかった。コミュニティ・スクールの周知を図り協力者を増やすためにも更なる広報活動が必要である。市内の学校運営協議会関係者が一堂に会する実践交流会を今後も引き続き行っていく。

■地域学校協働活動推進員の委嘱状況

各校園に1名ずつ配置した。学校と地域学校協働活動推進員の状況に合わせて、4月、7月に委嘱状を交付した。また、学校運営協議会からの申出もあり1校に地域学校協働活動推進員を1名増員した。

■域内の公立学校園の学校運営協議会の導入状況および計画

令和5年度より市内小中学校に、令和6年度より市内幼稚園に導入した。野洲市として学校運営協議会へ同席したり、校内研修会で説明したりするなどの伴走支援を行った。

■その他

幼小中の学校運営協議会の委員で構成されている中学校区の協働本部が主催となって、小学校校舎の改築工事の完成を祝うフェアが行われた。PTA や地域の各種団体が催し物(ブース)を担当し、地域を挙げての活動となった。



【 小学校の改築完成を祝うフェア 】